

ま〜るさんかくし！か！く！

神戸ミュージアムロードを六甲山から海へと流れる一本の川として捉え、その流れの中に人・文化・世代が循環する都市空間をつくることを提案する。○△□での体験が記憶に残り風景の一部として蓄積され未来へ語り継がれますように、...

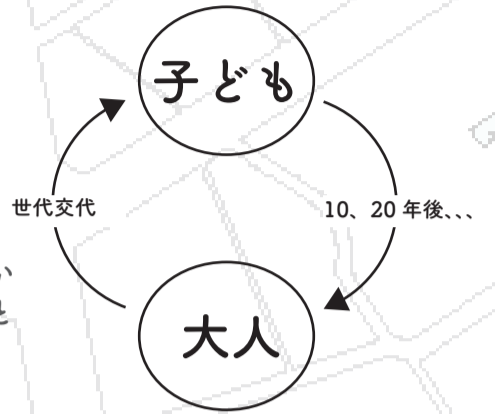
神戸文学館

神戸市立王子動物園

原田の森ギャラリー

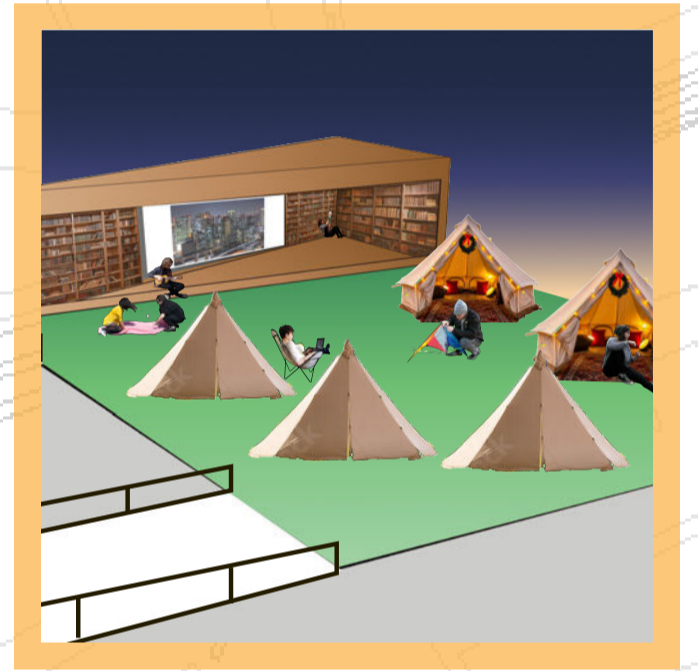


元々狭い道に自動車と歩行者が共存していましたが、あえて上に橋を設け歩行空間とすることで人々の高揚感を引き立たせる。



北には芸術の森を設け、壁面に黒板を設置し人々が思い思いに描くことで世代を問わず芸術を楽しむことができる。また南側には通りがかりに腰掛けられるような段差を設けることで日常的に様々なパフォーマンスを見ることができる。

JR 灘駅



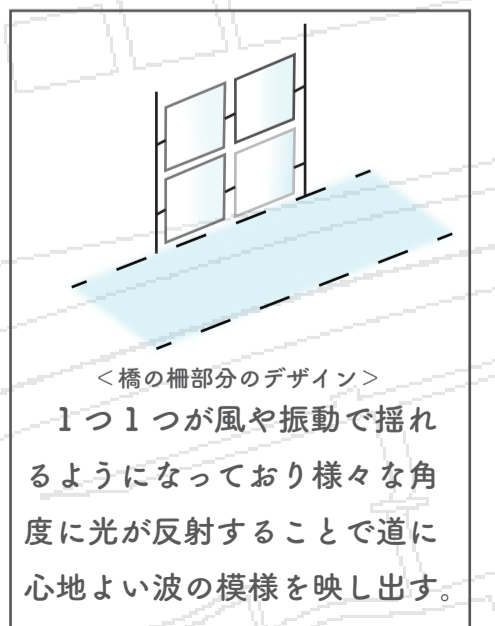
本棚と屋外スクリーンを設置し非日常を味わえる空間になっている。手前の芝生のテントで映画を観たり本を読んだりできる。

岩屋駅



丸の中心部を少しくぼませ水のアートを設け、様々な人たちがその空間で遊べるようにした。また環状交差点の様な階段を下につなげることで様々な方向からの行き来が可能になる。

BB プラザ美術館



<橋の柵部分のデザイン>
1つ1つが風や振動で揺れるようになっており様々な角度に光が反射することで道に心地よい波の模様を映し出す。

兵庫県立美術館